

## 23. 仏果山・経ヶ岳 (神奈川県中部 標高 747 m)

本厚木駅から半原行きバスに乗り終点の一つ手前、撚糸組合前で下車するとすぐ前が半原神社です。神社の左脇の松葉沢にそって、舗装された道をゆるやかに登ります。檜原の集落を過ぎ、杉・檜の植林帯をたどること約1時間で林道にでます。この間は里の鳥たち、松葉沢ではセキレイの仲間も見られるでしょう。

林道の右脇の階段を上るとここから山道となりますが、よく整備されていて仏果山まで一本道です。送電線の下を過ぎると、樹相は雑木の天然林となり、新緑の頃ともなれば南からの渡り鳥も加わり、山の鳥たちのコーラスが楽しめます。

仏果山(747m)の頂上には展望台が設けられ、天気良ければ、眼下の宮ヶ瀬湖から丹沢の山なみ、転ずれば房総半島まで、360度の眺望を楽しむことができます。

経ヶ岳へは南に尾根をたどります。初夏

の頃には、左右の谷からオオルリの囀りが聞こえますが、道が狭いところでは足元に十分気をつけて下さい。

約1時間の下りで、半原と煤ヶ谷方面を結ぶ半原越に出ます。経ヶ岳へは、ここから本日最後の上りです。ゆっくり歩いて、40分も頑張れば経ヶ岳(633m)の頂上で、ここからも表丹沢の景色が眺められます。

経ヶ岳から田代には東に尾根を下ります。40分も歩けば林道に出ますが、右に50mほど行き再び植林地帯を下るとまもなく水場、さらに宮ノ入沢沿いの道をたどると、ほどなく半原街道に出て左に下れば「半僧坊」のバス停が間近です。

[ワンポイント・アドバイス]

本厚木駅から半原行きのバスは新道を通るセンター経由と旧道経由があり、仏果山登山にはセンター経由で「愛川ふれあいの村センター」で下車するほうが20分ほど



仏果山 山頂から

### コースタイム

撚糸組合前 - (1時間) - 仏果山登山口 - (20分) - 送電線 - (1時間) - 仏果山 - (1時間) - 半原越 - (40分) - 経ヶ岳 - (1時間30分) - 半僧坊バス停

地形図：1:25,000 上溝・青野原 地図：昭文社 丹沢

### 季節

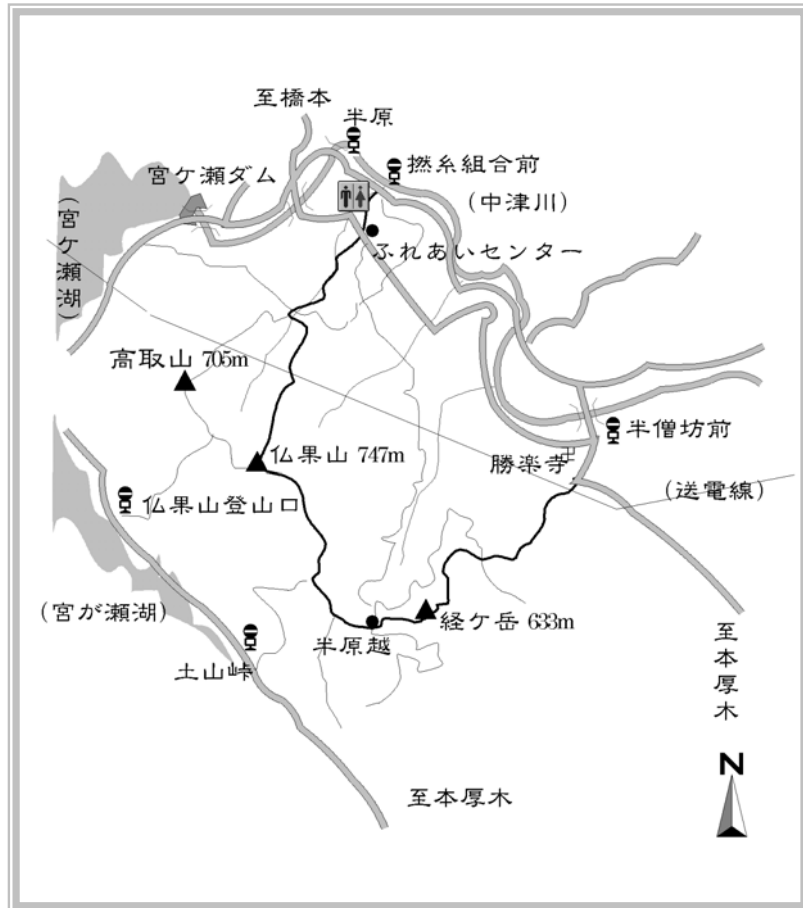
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

23. 仏果山・経ヶ岳 (神奈川県中部 標高 747 m)

短縮されます。しかし、本数が少なく、また、松葉沢で水鳥たちにも会えないので旧道経由のバスの利用をおすすめします。尚、

「半僧坊」のバス停は、旧道と新道の2箇所あるのでご注意ください。

(相田常昭)



観察できた鳥

カルガモ・コジュケイ・キジバト・ツツドリ・アオグラ・コゲラ・ツバメ・キセキレイ・セグロセキレイ・ヒヨドリ・モズ・コルリ・ヤブサメ・ウグイス・センダイムシクイ・オオルリ・エナガ・コガラ・ヒガラ・ヤマガラ・シジュウカラ・メジロ・ホオジロ・カワラヒワ・イカル・スズメ・カケス・オナガ・ハシボソガラス・ハシブトガラス

2000年3月18日 第84回山岳探鳥会

トビ・ノスリ・キジバト・コゲラ・キセキレイ・セグロセキレイ・ヒヨドリ・ウグイス・エナガ・ヒガラ・ヤマガラ・シジュウカラ・メジロ・ホオジロ・アオジ・カワラヒワ・スズメ・ムクドリ・オナガ・ハシボソガラス・ハシブトガラス

あし

- ・行き 小田急本厚木駅 神奈川中央交通バス 半原行き 燃系組合前下車
- ・帰り 半僧坊バス停 神奈川中央交通バス 本厚木行き
- ・交通機関問い合わせ先：ページ 117 参照